小学校・中学校・高等学校等の学習指導案書式例

受験都道府県、校種を記入(今回のみ)

○　○　○　科　　学　習　指　導　案 (◯◯ ◯◯)

日　　時　令和　年　月　日（　）第　校時

○○：○○～○○：○○

　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　対象　　第○学年○組　○名

授業者　　　職・氏名

１　単元（題材）名（科目名、教科書、副教材等）

・点線枠は記 a述上の注意事項、実線枠は記入欄

２　単元（題材）の目標

・学習指導要領に基づき、具体的に記述する。

・児童・生徒が身に付けさせたい力を具体的に記述する。

・「～する」「～することができる」など、児童・生徒の立場で記述する。

３　単元（題材）の評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ア　関心・意欲・態度 | イ　思考・判断・表現 | ウ　技能 | エ　知識・理解 |
| ①すすんで○○しようとしている。②○○を生かそうとしている。 | ①○○について考えたことを表現している。② | ①〇〇の技能を身に付けている。② | ①〇〇について〇〇を理解している。② |

・単元（題材）の目標を基に「おおむね満足できる」状況を観点別に具体的な児童・生徒の姿として示す。

・観点は、教科によって異なっていることに留意する。（例　国語は、「国語への関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」の５観点で評価する。）

参照：「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」

（小学校・中学校：平成23年11月、高等学校：平成24年３月　国立教育政策研究所)

　　 「適正で信頼される評価の推進に向けて」（平成24年３月　東京都教育庁指導部）

４　指導観

(1) 単元（題材）観

････ 学習指導要領における位置付けや、重点を置く指導事項等について記述する。

(2) 児童・生徒観

････本単元(題材)の学習内容に関する基礎的な既習事項の定着状況や学習上の課題について記述する。

(3) 教材観

････ 授業で扱う資料や、各種教材・教具、地域の人材、学習環境などをどのように活用するかを明確にする。

５　年間指導計画における位置付け

　　　　････本単元（題材）の学習内容に関連すると考えられる前後の学習内容を記述する。

６　単元（題材）の指導計画と評価計画（○時間扱い）

　　　　････下記の表に観点ごとの評価規準を学習活動に即して具体的に記述する。観察を中心とした授業中の評価と、ノートやワークシート、作品等による授業後の評価を適切に組み合わせ、１～２項目の評価となるよう焦点化する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ねらい | 学習内容・学習活動 | 学習活動に即した具体的な評価規準・評価方法（　） |
| 第1時 |  |  | ・アー①　〇〇について関心をもち、意欲的に〇〇しようとしている。（調べたり発表したりする様子の観察） |
| … | … | … | … |
| 第◆時(本時) |  |  | ・エ－①　〇〇について資料を収集し、〇〇してまとめ、その内容を説明している。（ノート記述の観察） |

７　指導の工夫・改善点

　　　････指導に当たって工夫・改善したこと等を記述する。

(例) ・授業形態の工夫　 （一斉指導と個別指導、少人数指導、グループ学習、ＴＴ等）

・指導方法の工夫 （示範、板書、発問、体験的学習等）

８　本　時（全○時間中の第○時間目）

・ねらいを達成するための具体的な指導や工夫等について記述する。

・自己の課題を達成するための指導の工夫・改善等について具体的に記述する。

・学習内容によっては、安全や健康面への配慮や個別の対応を必要とする場合は記述する。

・記述例

語尾：～について一考させる。

　　　　　　～と関連させる。

　　　　　　～について気付かせる。

・ＴＴ等の複数の教員が関わる授業では、それぞれの教員の役割を明確にして記述する。

1. 本時の目標

 ････単元(題材)の目標達成のために、本時において児童・生徒にどのような力を身につけさせるか記述する。

(2）本時の展開

　 ････次のような様式の表を作成する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準（評価方法） |
| 導入○分 | ・既習事項を確認し、本時のねらいを把握する。・学習の進め方を知り、学習の見通しをもつ。 | ・板書で目標を明示する。・○○を示して○○○について課題意識をもたせる。 |  |
| 展開○分 | ・学習活動の流れと学習する内容が明確になるように記述する。・例 ○○について考える。・例 ○○について気付いたことを意見交換する。・例 意見交換を基に、自分の考えをまとめさせる。児童・生徒の学習活動の流れが分かるように記述する。主な発問計画、予想される児童・生徒の反応など必要に応じて記入する。 | ・本時の目標達成のための具体的な指導や工夫等について記述する。・自己の課題を達成するための指導の工夫・改善等について具体的に記述する。・学習内容によっては、安全や健康面への配慮や個別の対応を必要とする場合は記述する。・主発問と予想される児童・生徒の答え、補助発問等を記載する。・ＴＴ等の複数の教員が関わる授業では、それぞれの教員の役割を明確にして記述する。・例 机間指導により、〇〇が十分でない児童。生徒に対し、個別に〇〇を指導する。・例 ○○と□□を関連付けて考えさせる。・例 意見交換をする際の視点を○○、方法を□□とする。・例 まとめたことを、学習のねらいに即して価値付ける。 | ・本時で身に付けさせたい力を、どの学習活動のどのような児童・生徒の姿から把握するのか、展開の中で位置付ける。・効果的・効率的な評価を進めるために評価を焦点化して記述する。例 ノート記述の観察  |
| まとめ○分 | ・本時の学習内容について振り返る。・次時の学習についての見通しをもつ。 | ・本時のねらいの達成に向けた実現状況を確認する。・次時の学習への見通しをもたせる。 |

(3) 板書計画

････最初に単元（題材）名、本時のねらい等を記述する。１単位時間の学習の流れが分かるように、内容を整理して記述する。

視覚的な提示を工夫する。

(4) 授業観察の視点

|  |
| --- |
| 授業改善に向けて、観察してほしい点や、意見を出してほしい点を記述する。〈記述例〉＜目標＞　　教科・科目等の目標、単元の目標、本時の目標との一貫性をもたせていたか。　　　　　　　　　本時の指導に指導観が生かされていたか。＜展開＞　　学習活動が、本時の目標を達成するための学習活動となっていたか。　　　　　　　　　児童・生徒の主体的な活動を取り入れていたか。　　　　　　　　　時間の配分は適切であったか。＜評価、指導上の配慮事項＞　　　　　　　　　本時の目標と評価項目と内容が一致していたか。　　　　　　　　　児童・生徒の学習意欲を高める学習活動の工夫があったか。　　　　　　　　　発問、板書、資料提示の工夫がされていたか。 |